

女子ホッケーU18日本代表チーム 2018日韓交流

日付	2018年10月23日 10:00～		
場所	Jeju HOCKEY Stadium	天候	曇り
試合	第3戦	通算結果	1勝1敗1分

Country 日本 JAPAN U18	RESULT	Country 韓国 KOR U18																		
	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td rowspan="4" style="font-size: 2em;">1</td> <td>1Q</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>0</td> <td rowspan="4" style="font-size: 2em;">1</td> </tr> <tr> <td>2Q</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3Q</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>4Q</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> </table>	1	1Q	1	-	0	1	2Q	0	-	1	3Q	0	-	0	4Q	0	-	0	
1	1Q		1	-	0	1														
	2Q		0	-	1															
	3Q		0	-	0															
	4Q	0	-	0																

Start	No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
16	1	西垣りの(GK)			
✓	2	駒形羽良々(GK)			
✓	3	西永 空(C)			
✓	4	五島千那美			
✓	5	松本愛理			
✓	6	山崎亜美			
✓	7	真田遥果			
✓	9	佐々木杏果			
✓	10	河合珠音			
16	11	村山裕香			
16	12	野村菜々子			
16	13	竹澤淳子			
✓	14	清水 ひまり			
✓	15	水野百華			
✓	16	遠藤妃羅			
8	17	長谷川美優			
8	18	高島鈴唯			
8	20	菊地陽菜子			
HeadCoach	佐々木 正人				
Manager	西永 毅				
Umpire	高橋 祥子				

Start	No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	4	KIM NAYAYOUNG			
20	5	LEE NAMKYEON			
✓	6	CHOI YOUJIN			
✓	2	MOON YERIM			
20	7	KIM EUNJI			
✓	13	LEE HYUNJI			
✓	14	KANG TAE HYEON			
✓	8	SONG SEONG EUN			
11	9	KIM SEWON			
✓	15	KIM MINSUN			
9	10	JU MISEON			
✓	11	YEOM BOHYEON			
40	3	BARK GYURI			
✓	16	HE JIYEON			
✓	12	KIM KEYONGMIN			
✓	1	KIM EUNJI			
HeadCoach	KIM YOON SEON				
Manager	Lim MI SUK				
Umpire	YOU HYO SIK				

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	9	遠藤妃羅	FG	1-0
KOR	25	KIM NAYAYOUNG	FG	1-1

Country	Min	Name	Action	Score

1Q 韓国のセンターパスにより、試合が開始。立ち上がり日本がやや押し気味にゲームが展開する。6分日本はPCのチャンスを得るも、打つことができず、チャンスを活かせない。9分#15水野が右サイドから回り込み、ゴール前の#16遠藤にパス。これを落ち着いて決め、日本が先制する。その後も日本が攻撃を仕掛けるが、決定的な場面を作れず、終了。

2Qに入っても、日本優位にゲームが進む。20分、21分と立て続けに#14清水がシュートチャンスを得るも、決めきることができず、追加点が奪えない。対する韓国はロングパス1本のカウンターから得点を狙う。25分、日本のパスミスからチャンスを得た韓国は、#4KIM NAYAYOUNGが豪快にリバースシュートを決め、1-1とする。追加点が欲しい日本は28分#3西永、#11村山が素早いパス回しで韓国DFを崩し、#3西永がシュートを放つも決まらない。その後PCを獲得するも、チャンスを活かしきれない。攻撃の手を緩めない日本は、29分、#18高島-#13竹澤-#17長谷川と繋ぐもシュートを打たしてもらえない、30分カウンターから#13竹澤-#18高島とつなぐもまたしてもシュートが打てず、このQを0-1で終える。

3Qに入ると一進一退の攻防が続く。立ち上がり日本はPCを取得するも、#5松本のプッシュアップは韓国GKの好守で得点にはならない。32分、#16遠藤、#15水野が立て続けにシュートチャンスを得るも、決めきれない。34分韓国はカウンターからPCを取得。このシュートが決まったかに見えたが、アップボールとなり、ノーゴールとなる。その後は日本がスピードを活かした右サイドからの攻撃を繰り返し、40分、42分、43分、44分と韓国ゴールを脅かすも、得点することができず、このQを0-0で終える。

4Qに入り、1戦、2戦の反省から、最終Qの韓国のパワープレーに警戒し、なんとしても勝ち越したい気持ちで日本は猛攻を仕掛ける。49分、#15水野-#14清水-#16遠藤と繋ぎ、ラストパスを#15水野が押し込んだかに見えたが、韓国チームの抗議により、ノーゴールとなり、勝ち越し点が奪えない。その後も、日本は怒涛の攻撃を見せ、52分#14清水、56分#10河合、57分PC#3西永、59分#5松本と、シュートを放つも、得点には至らず、0-0となり、トータル1-1で引き分けとなった。この結果、通算成績は、1勝1敗1分で今回の遠征を終了した。

	日本	12	シュート数	2	
		5	PC数	2	韓国

校閲:女子U18チームマネージャー 西永 毅
文責:女子U18コーチ 長尾 美和、高橋 祥子